

高校生
発案連載



見ていく? なはまち

ふらっと 寄り道

ふらっと6
新天地市場
本通り

みなさんこんにちは。沖縄尚学高校の地域研究部です。一学期も始まって楽しい学校生活が再開しました。私たち地域研究部では多くの学生たちと交流し沖縄戦や平和について話し合い、学んでいます。

ところで、みなさんは新天地市場本通りに行ったことがありますか?ここは観光客より地元客が多く、地元ならではの雰囲気を感じることが出来ます。今日はそんな新天地市場本通りを紹介していきます。

まちづくりの backbone の中心

のうれんプラザから太平洋通りを抜けた先が新天地市場本通り、逆に国際通り側からは、むつみ橋交差点から市場本通り、市場中央通りを抜けると新天地市場本通りです。のうれんプラザを入り国際通りまで商店街の片側にはガープ川が流れていて、その上にはまちづくり(商店街)の backbone のような存在の水上店舗が建っています。

戦後すぐできた新天地市場の近くなので、「新天地市場本通り」となりました。県外からの衣料品や食品などを取り扱う小規模店が集まる新天地市場は地元客に大人気でしたが、平成23年10月に閉場され、現在は駐車場になっています。

会話が自然と生まれる場所

新天地市場本通りには、新天地市場の影響を受けてか現在も衣料品のお店が多く並びます。その他には、乾物屋さんや飲食店、占いやマッサージ機のお店、パソコン店や貝殻細工店、そしてメガネ屋



現在も残る「新天地市場」の看板

さんや古本屋さんなど、お客さんとお店の人の会話が自然と生まれるお店がズラッと並んでいます。

ゆっくりゆったり

新天地市場本通り会の山城吉明会長は「コロナ禍の影響で減っていた客足が少しずつ戻ってきた感じがしますね。現在はシニアシルバー層の憩いの場になっているけど、今後は若者にも遊びに来てもらえる場所になりたいね」と笑顔で話してくれました。

また、浮島通りから入る新天地市場があった駐車場は、スペースが広めで駐車が不得意の方にも重宝されているというレアな情報もゲットしました。みなさんも新天地市場本通りをぜひ訪問してみてください。



取材▼沖縄尚学高等学校 小渡 天雅

那覇市立図書館 なぽんちゃんのブックトーク

はいたい、なぽんちゃんです! 10月30日は「世界のウチナーンチュの日」。世界のウチナーネットワークを継承し、発展させていきたいという願いを込めて制定されました。また、今年は10月30日から11月3日にかけて、6年ぶりに「第7回世界のウチナーンチュ大会」が開催されます。そこで、今日は沖縄と世界をつなぐ本をご紹介しますね。



市立図書館キャラクター「なぽんちゃん」



「豚と沖縄独立」

下嶋 哲朗/著 (未來社:発行) 戦後の食糧難に苦しむ故郷を救おうと、ハワイのウチナーンチュが太平洋を越えて豚550頭を送ったという話をご存知でしょうか。県民とハワイのウチナーンチュとの絆、沖縄の豚食文化を定着させた史実と、苦難のなかで沖縄独立を夢見た先人たちを描いた、豚でたどるユニークな沖縄現代史です。

「きいてみよう! 世界のことばでこんにちは」

ベン・ハンディコット/文 ケナード・パク/絵 上田 勢子/訳 (大月書店:発行) この本には、大陸ごとに130以上の言語であいさつや自己紹介文がまとめられていて、専用ウェブサイトでは100言語以上の発音を聞くことができます。世界中のさまざまな言語や歴史、文化に触れてみませんか?



那覇市人材育成支援センターまーいまいいNaha図書室 ☎917-3314

Vol.6 事業者の新しいチャレンジを応援します!

事業刷新支援事業 岡商工農水課 ☎951-3212

市は、コロナ禍でも、業態転換や新事業など新たな取り組みに挑戦する事業者へ、経費の一部を補助しています。今回は、株式会社社匠設計事務所の宮城匡代表に話を伺いました。



株式会社社匠設計事務所 場邊 1丁目5番17号 プロフェスビル那覇 4F ☎051-8410



現在の状況や今後の展望

Q:どのような新規事業を始めましたか? A:不動産関連事業で、ドローンによる空撮動画の撮影を始めました。これまで不動産の情報は文字や地上写真が主でしたが、空撮により物件の魅力をより把握できるようになります。



Q:応募のきっかけは? A:宅地造成、一般土木、建築設計などを行う設計事務所を経営しています。これら既存事業のDX化、IT化、生産性の向上を目指していたところ、弊社の新たな取り組みに合致する施策を知った事から応募しました。

ドローンを活用することで、立入困難だった物件など、これまで取引対象になりにくかった土地に対してアプローチができるようになりました。今後は、物件の持つ魅力を最大限利用できる事業とのマッチングを図っていきます。事業用の土地・建物のお困り事は何でもお気軽にお問い合わせくださいませ!

Advertisement for 'Silver Human Resource Center' (シルバー人材センター) targeting people aged 60 and over. It features a large headline, contact information (phone: 098-943-5658), and a QR code. The ad is set against a red and orange background with illustrations of people.